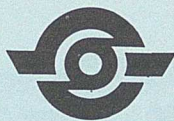


'91



広報

発行／玉造町長 編集／企画商工課

3月号

No. 368

玉造

たまつくり

町の人口と世帯

平成3年3月1日現在
男 7,079人(+4)
女 7,203人(+12)
計 14,282人(+16)
世帯数 3,466戸(+8)

おじいちゃん、おばあちゃん、はやく、はやく！

手賀小で卒業記念オリエンテーリング

「オリエンテーリングではあちゃん、おじいちゃん」と交流をはかろう」と、三月九日に手賀小学校でユーカーの時間（ゆとりの時間）に、六年生の卒業記念オリエンテーリング大会が開かれました。コースは、手賀大昭会が補助成事業で整備した「常陸風土記の杜」。

子どもたちは、地図とコンパスを手に小学校周辺の野山を駆けめぐりました。特別参

加した大昭会のおじいちゃんやおばあちゃんたちも「ゼッケン」を付け、先生方や児童の拍手で迎えられて全員ゴール。

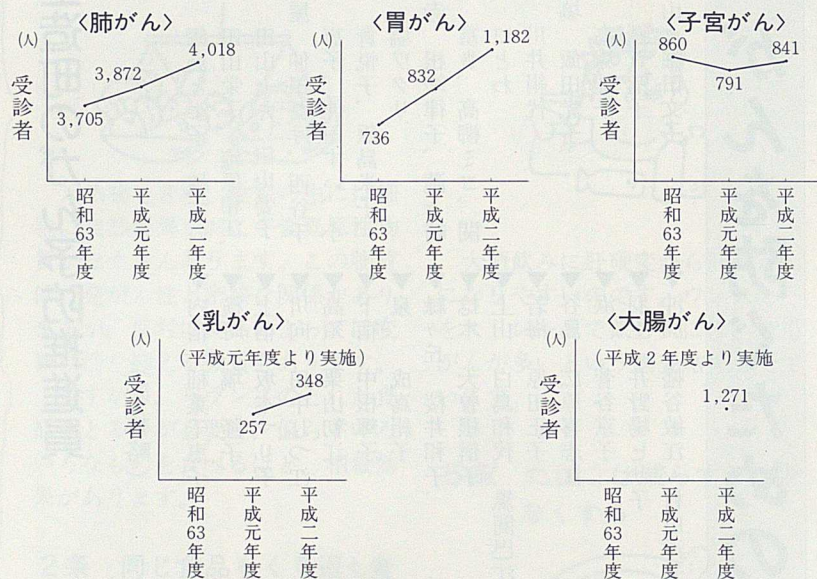
大昭会では、このほか手賀新宿地内に文化財指導標を設置したり、豊かな自然を活かした自然観察の場に植物名プレートを取り付けて「中世武士居館の丘自然観察園」とするなど活動に力を入れていきます。ふるさとの自然に親しむ会と共催で、さる二月二十四日には第一回目の観察会も行いました。

（上）「ここだ、ここだ！」

（右）「さあー、わたしらががんばってみっぺ」



玉造町の“がん”検診の状況（ミニドックも含む）



「がん予防推進員」の皆さんは、がんの予防を、地域のすみずみまで定着させるには、住民一人ひとりの生活改善を進めるがん予防ボランティアの存在が重要になってきます。

このがん予防ボランティアになって働いていただくのがきます。

がんという病気

へがん予防推進員
テキストより

発病までには10年～
20年の長い期間が

がんという病気は、人間の体を構成している細胞が「がん化」してがん細胞となり、この細胞が分裂を繰り返してがん組織を作り、病気として現われてきます。

細胞一つ一つに遺伝子が入っており、何かの作用によって「がん遺伝子」に変わり細胞を変化させるといわれています。この様々な要因によりがん遺伝子に変化させる物質をイニシエーター（発がん誘起物質）といいます。

このイニシエーターによつ

ですぐにがんになるわけではなく、さらにこの状態をプロモーター（発がん促進物質）が働き、人によっては十年から二十年という長い期間を経てがんが発病するといわれています。

予防は「がんを防ぐための12カ条」の実行を

もし、イニシエーターやプロモーターを取り除くか、その力を弱めることができれば理論的には「がんの予防」が可能になるといえます。

しかし、現在の段階ではまだ、発生のしくみがはっきりと解明されていないので、百パーセント防ぐことは不可能です。でも、ある程度は種々の研究や実験結果により効果があることが確かめられています。

この成果を日常生活の注意事項としてまとめたのが『がんを防ぐための十二カ条』でこれを実行することががんの予防になります。

火（転移）しないので命にかかわることはなく良性腫瘍といわれます。

一方、がんは悪性腫瘍といわれる「こぶ」なのです。がんが悪性といわれる理由の主なもの、

①がん細胞及びがん組織が人間の正常な新陳代謝の都合を考えず、勝手に増殖を続け、止まることがないこと。

②がん組織が他の正常細胞が摂取しようとする栄養をどんどん取ってしまい、体が衰弱すること。

③がん細胞が体のあちこちに飛び火（転移）し、次から次に新しいがん組織を作ること。

がんの特徴は

人間の体には、よく「こぶ」様のものができることがあります。手にできるイボはその一種です。体の内部にも、子宮筋腫とか脂肪腫とかいわれるものができますが、これらは成長があるところで止まり、がんのようにあちこちに飛びちにみつけることであり、その段階で手術すれば再発のおそれがほとんどありません。がんを制圧するには、がんの発生を予防すること、早期発見、早期治療によりがんによる死亡を防ぐことが大切です。



がん制圧を総ぐるみで！

「がん予防推進員」がスタート

今年度から町に三十八人が

県民総ぐるみでがん制圧を目ざそうと、今年度から十年計画で「茨城県総合がん対策推進計画」が実施されていますが、その対策の一つとして『がん予防推進員』制度がスタート。それぞれの地域において、がん予防のリーダーとして活躍していただくというもので、玉造町にも三十八人の推進員が誕生しました。今後の活躍が期待されます。

いま、わたしたちの死亡原因のトップを占めているのはくことになりました。

「がん」（全体の二五・九％）昭和六十三年）です。成人病のなかでも大きな脅威となつていきます。

「茨城県総合がん
対策推進計画」

ようにしたい。がんを早く見つけたい。がんになったら身近な所で高度な医療を受けたい」——こうした、わたしたちの要望に応じて県では、今年度より十年計画で『茨城県がん対策推進計画』をた

この推進計画のなかみは、①がんにかからないための対策 ②がんを早期に見えるための対策 ③身近なところで高度な医療

が受けられる対策

④安らかな終末を迎えるための対策

⑤情報を効果的に活用するための対策

—の五つを柱としています。

つとして、今年度から「がん予防推進員」制度がスタートしました。

県の方針としては、各市町村に約十人ずつ推進員を委嘱する予定とのことでしたが、坂本町長より「十人程度では

がん予防推進員とは

町や保健所など行政機関では、がん予防のためにさまざま



玉造町のがん予防推進員

(敬称略)

▼藤井	飯島とよ子、槐すい、	▼内宿	稲葉千恵子
田山栄子、梅原和江、	▼横町	堀隆子	
田山セキ、田山晏子	▼上宿	坂本マリ子	
根古屋 仲田たけ、西谷千	▼川向	田中しつ江	
恵子、仲田すい、小	▼高須	栗山初江	
倉悦子、飯島米子、	▼下宿	中根輝子	
堀ワクリ	▼泉	成島絹子	
▼西蓮寺	根崎律子、瀧ヶ崎	▼緑ヶ丘	桜井和子
富貴、高柳ミヨ、関	▼捻木	大曾根信子	
口とわ	▼上山	白鳥和代、風間巴江	
▼新田	川井絹代	▼若海	原田正子
竹の塙 飯田光子	▼谷島	広原喜志江	
▼舟津	高塚桂子	▼浜	菅谷京子
▼新宿	額賀恭子	井野場ヒサ子	
▼小座山	堀田文子	沖洲	幡谷敏江、村田洋子

がん予防のリーダー養成に

—— 推進員養成講習会 ——

「がん予防推進員養成講習会」の開講式が2月7日に中央公民館で開かれました。地域でのがん予防リーダーとして活躍される推進員養成をはかる講習会。

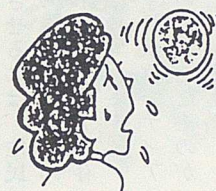
開講式で坂本町長は「死亡原因の三大要因の一つのがんで、予防はもち論、早期発見・早期予防が大切だ。推進員となられる皆さんには、町のがん予防の核としてお骨折りいただきたい………」とあいさつ。

講習会では、荒木鉾田保健所長の「がんの現状と対策・がん発生のメカニズム」についての講演と、栄養士による「がん予防と食生活に関する調理実習」などが行われました。講習会は、このあとあわせて3回開かれ、38人の受講生に修了証書がわたされました。



がんを防ぐための12カ条

10条 過度に日光にあたらな



紫外線は、私たちの周りにあるものの中で、最も強力な変異原性物質で、強い日光で皮膚をこがすことはよくありません。

11条 過労を避ける



がんに限らず、あらゆる病気についていわれる鉄則です。無理をせず、人間が本来持っている病気に対する抵抗力をおとさないことが大切です。

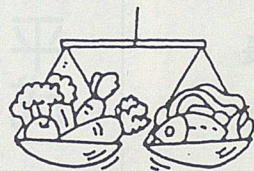
12条 からだを清潔にする



女性に最も多い子宮頸がんは、世界的にふろやシャワーなど、からだを洗う設備が少ない地域に多い。清潔を心がけることが大切です。

— 国立がんセンター研究所資料より —

1条 偏食しないで、バランスのとれた栄養をとる



天然物を含め、食品の中には細胞に突然変異をおこす変異原性物質がたくさんあります。この物質は、発がん性と密接な関係がありますが、反対に食品によっては変異原性を抑える物質もあります。

ですから、バランスのとれた食品をとる事が必要で、偏らずいろいろなものを食べるほど、相殺効果があります。

2条 同じ食品をくり返し食べない



3条 食べすぎを避ける



次のような実験結果があります。ねずみに好きなものだけを食べさせたグループと、食事量を60%位に制限したグループとでは、制限したねずみの方が発がん率が低いのです。食べすぎを避けることは、胃に負担をかけないばかりでなく、がん予防にもつながります。

4条 深酒はしない



大酒飲みで肝硬変から肝臓がんになりやすいのです。ウィスキーをストレートで飲む人には、食道がんが多いという調査結果もでています。

5条 たばこは減らすか、少なくする



たばこを喫う人がすべて肺がんになるわけではありませんが、喫う本数を減らすことは、肺がんだけでなく、すべてのがんを少なくすることにつながります。

6条 適量のビタミンA、C、Eと繊維質のものを多くとる。



肉、レバーなどに含まれているビタミンAは皮膚、肺の前がん状態を正常な状態にさせる作用があります。また、化学物質でがんをつくるときにビタミンEを入れると発がん率を抑制することができます。野菜やいもなど繊維質のものをたくさんとると、通じがよく

なり便の腸内滞留時間が短くなるので、大腸がんの危険性が減ります。

7条 塩辛いものを多量に食べない。

あまり熱いものはとらない。



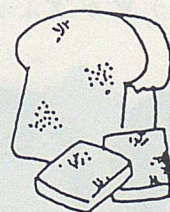
塩分や熱いものは、食道、胃の細胞を傷つけるので、控えめの方がよい。

8条 ひどくこげた部分は食べない



魚や肉の焼けこげ物質には、発がん性があるので、ひどくこげた部分は、あまり食べない方がよい。

9条 かびのはえたものは食べない



ピーナツなどのかびに含まれるアフラトキシンは、少量でがんを発生させます。かびのはえたものは食べないこと。

平成二年度読書感想文コンクールから優秀作品

町長賞

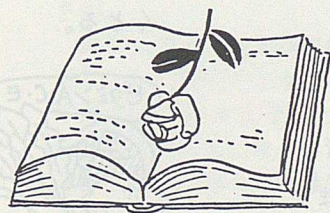
「アオバナ追せきごっこ」を読んで



玉造小五年 平野 悌志

この本を読んで、人間の内側にかくされた良い心と悪い心について考えさせられた。なぜ、あつし君はアオバナをたらしめた障害児ということはいじめられたのだろうか。これは、力の強い人が力の弱い人を支配したいという利己心から起きた問題ではないだろうか。健康な人が、障害児を自分よりおとした人を見たり、力の強い人が力の弱い人をいじめたりすることは、多くの身

人は誰でも、病気や事故で障害者になる可能性がある。ぼくは、障害者になったらどうなるだろうか、と考えてみた。ぼくだったら悲しくて健康な人がうらやましくなるだろう。まして、追せきごっこという遊びを作られ、心まで傷つけられたら、くやしさと苦しみで逃げ出してしまふかもしれない。



どく傷ついていたんだろう。障害者ではあっても、自分のことを認めてほしい。仲間に入れてほしい。ちゃんとした名前のある一人の人間なんだ。そんな気持ちで、この涙のさけびの中にかくされていたと思う。あつし君のさけびは、シズカちゃんと一平君の心を動かすことができたのだから、真実の力はすごいことだと思う。弱者のあつし君は、一平君のお父さんのひき逃げ事件で大きな力になった。あつし君



入賞された皆さん

の描いた絵と証言のおかげで犯人を捕えることができた。弱い者が強い者を助けることができたのだ。

ぼくはこの物語から、真実は人の心を動かすこと。小さな力が、大きな力になることを学んだ。

これからぼくが経験していくだろうあらゆる出来事に対して、真実の心でしっかり物事を見ていきたい。そして、

広く豊かな心を持って障害者の人に対しても、同情だけではなく友情を持って接したいと思う。

議長賞

「小さないのちのおくりもの」をよんで



玉造小二年 貝塚 望

みかちゃん、あいくんは元気ですか。なかくあそんでいますか。

びょう気がなおって、ほんとうによかったですね。わたしも、心ばいでないでしまいました。

うちにまったお母さんの赤ちゃんが、生まれてうれしいはずなのに、あんなに小さな体の中にびょう気があるなんて。おかあさんどんなに心ばいしたでしょうね。かなしくて、たまらなかつたでしょうね。もちろん、おとうさんも、みかちゃんも、おじいちゃんも、おばあちゃんも。

生まれたばかりの赤ちゃんを手じゅつするつてきたとき、びっくりしました。でも、びょう気のままでは、いつになっても大きくなれないし、元気にもならないものね。赤ちゃんの手じゅつに、おとな

の人、十人ものちがっているんですね。わたしは、あいくんの手じゅつのキズあとを見たらなきだすかもしれせん。だって、あの小さな体にむねか

らせないかまで、むかですがはっているようなんです。でも、あいくんは小さな体で、大きなびょう気にまけないで、たたかっているのだから、わたし



しも、おうえんしたいと思いました。みかちゃん、わたしの妹も生まれてすぐ、ほいくきに入られ、お父さんといっしょに、きゆうきゆう車で、大きなびょういんに入いんしていたのですよ。妹は、びょう気じゃなくて、早く生まれてしまったから、みじゆくじとい

ようりよくがいますのですね。びょういんの先生やかんごさんは、夜もねないで、かんびょうしているのですね。みかちゃんの大せつなあいくんは、もともとつと、たくさん

の人のあいじょうをもらったのですものね。どんなことにもまけないで、やさしい人になつてくれますね。みかちゃんも、いつまでもあいくんとなかよく、してあげてください。そして、あいくんが大きくなつたとき、そのことを教えてあげたほうが、よいと思います。こんなになくさんの人たちのきようりよくがあつたからこそ、今のあいくんが



議長賞

サンタクロースがよっぱらった



玉造小一年 金田 明憲

ぼくは、「サンタクロースがよっぱらった」というだいなを見たとき、サンタクロースがよっぱらうなんて、おかしいなとおもったんだ。それに、サンタクロースがよっぱらったら、クリスマスプレゼントがもらえなくなってしまうからいやだなとおもったんだ。だからぼくは、どうしてサンタクロースがよっぱらったのかしらなくて、この本をよんでみることにしたんだ。

サンタさん、ぼく、サンタさんがおさけをのんでよっぱらったきもちがわかったよ。サンタさんが、いっしょけんめいみんなにプレゼントをくばっているのに、プレゼントをもらうみんなが、「サンタクロースなんかい

平成2年度 読書感想文コンクール入賞者

賞名	氏名	学校・学年	題名
町長賞	平野 悌志	玉造小5年	「アオバナ追せきごっこ」を読んで
議長賞	貝塚 望 金田 明憲	玉造西小2年	「小さいのちのおくりもの」をよんで
		玉造小1年	サンタクロースがよっぱらった
教育長	君崎 陽子 坂本 浩美 千ヶ崎早苗	玉造中1年	「母は枯葉剤を浴びた」を読んで
		〃 3年	「ねむの木の子どもたち」を読んで
		〃 2年	「あたしだって友だちがほしい」
部会長賞	生井沢舞美 菅谷 真紀 新堀千江子 熊谷真理子 田崎 洋一	現原小3年	「火の雨がふる」を読んで
		玉造西小1年	「がんばれゴロウ!」を読んで
		玉造小6年	「生きるんだ!名犬パール」をよんで
		手賀小6年 玉造中2年	「さと子の日記」を読んで 「羅生門」を読んで
図書館長	塙 知恵 山口 美紀 坂本 彩子 羽鳥 更	玉川小3年	小さな命のおくりもの
		玉造中3年	「ビルマの竖琴」を読んで
		羽生小6年 羽生小1年	「子リスのペリー物語」をよんで 「チロヌップのきつね」をよんで
佳作	宮崎 史仁 西谷 知子 平間 朋恵 飯田なおみ 小貫 美奈	玉造小3年	「まほうつかいは時間ドロボー」
		玉造中1年	「冬のイニシアル」をよんで
		現原小5年	「風はおまえをわすれない」
		手賀小2年	「えっちゃん子ねこムー」をよんで
		玉川小6年	「あるハンノキの話」を読んで

もっている子にはプレゼントはこないんだよ。」といったんだ。ぼくは、サンタクロースはやっぱいるとおもうよ。サンタさんがいるから、ぼくがほしいものをもってきてくれるんだものね。ねえ、トナカイさん、トナカイさんもそんなによっぱらっていないでサンタさんにお



ど、たくさんの子が、サンタさんのことをしんじてまっているって、いうことをね。みんなクリスマスマスの日にはクリスマスツリーをかざってサンタさんがくるのをたのしみにまっていますから、サンタさん、よっぱらわないで

「戦争で人が死ぬのは悲しいことですが、生き残って奇形を生むことも悲しいのです。」こんな看護婦さんの言葉が一番心に残りました。人間は、なぜ戦争なんでものを起こすのでしょうか。人と人が殺し合うのは、とても悲しい事です。たとえ勝ってもそれで本当に豊かになれるのでしょうか。その豊かさの影に、大勢の人間のぎせいがあ

「戦争があつたからこそ、今の世の中がある。」そんな事を言う人がいるけど、この意見は絶対にまちがっていると思います。戦争で何が残ったのでしょうか。後遺症と悲しみだけです。なのに、失ったものは数えきれないほどあると思います。

教育長賞

「母は枯葉剤を浴びた」を読んで



玉造中一年 君崎 陽子

「こわい、気持ち悪い。」これが、この本を見た時の最初の印象でした。一つの体に二つの頭がある子、手がな

「戦争で人が死ぬのは悲しいことですが、生き残って奇形を生むことも悲しいのです。」こんな看護婦さんの言葉が一番心に残りました。人間は、なぜ戦争なんでものを起こすのでしょうか。人と人が殺し合うのは、とても悲しい事です。たとえ勝ってもそれで本当に豊かになれるのでしょうか。その豊かさの影に、大勢の人間のぎせいがあ

「戦争があつたからこそ、今の世の中がある。」そんな事を言う人がいるけど、この意見は絶対にまちがっていると思います。戦争で何が残ったのでしょうか。後遺症と悲しみだけです。なのに、失ったものは数えきれないほどあると思います。

教育長賞

ねむの木の子どもたち



玉造中三年 坂本 浩美

私は「ねむの木の子どもたち」を読み、ねむの木学園の事を知りました。そして、この学園を造りあげたのは、女優宮城まり子さんです。この本を読めば誰もがきっと、ねむの木学園を訪れてみたいと思うはずです。そして、これまで自分の歩んできた人生の中で、こんなに心の暖まるものはなかったとそう感じるはずですよ。なぜなら私がそう感じた一人だからです。

人をこんなに感動させられる「ねむの木の子どもたち」と題したこのお話。お話ができるまでには、やはり沢山の失敗や苦勞、そして喜びなど色々な事があったのだと思います。まり子さんがねむの木学園を造ろうとそう決めたのは、身体に障害をもつ子供達

たくさん生活しています。まり子さんをはじめ多くの保母、そして指導員の温かい目で見守られながら……子供達にとってねむの木学園は、たった一つの郷里であり、たった一つの安らぎの場です。そして、まり子さんは、時にはきびしい良い母でした。まり子さんが子供達の良い母になることができたのは、いつも変わらぬ愛情と、優しさで接したからだだと思います。誰かのために、愛情をもって何かをするという事は、とても難かしい事です。他人ならなおさら……。けれども、まり子さんはしてあげました。たくさんの子供達のために……。まり子さんは神様のような人です。人間の姿をした神様なんだと、私は深くそう思いました。

「就学猶予」これは簡単に言えば、身体に障害をもつ者は、就職や学校へ入る事をなるべく自ら否定しなさいという意味です。私は祖母にその話を聞いていたうちに、とても悲しくなりました。話をしている祖母も顔には、やるせない気持ちがいっぱいの子で

した。まり子さんが、この冷たい言葉に怒りを覚えた気持ちは、私にはよくわかりま



した。この冷たい言葉をうみだしたのは、多分自分の事だけしか考えられない、身勝手な大人達でしょう。私は、これから少しずつ大人へと変わっていく自分が恐くなりました。私もいつか、こんな冷たい言葉を平気で口にする大人に、なってしまうのでしょうか。いいえ、私は例えまり子さんのようになれなくても、まり子さんに少しでも近づける大人になれるように努力します。そして、絶対に私は心の汚れた大人にはなりません。どうして大人は、もともと悪いやりをもてないのでしょうか。誰もなりたくて身体に障害をもってしまったのではありません。ほんのささいな事で体に障害をもってしまったのです。何も不自由のない私達は、障害者の人達へもつと広い心と思いやりで接していかなければならないと思います。そ

れが、何一つ障害をもっていない私達に与えられた使命なのではないでしょうか。

私は、この本を読むにあたって、色々な事を知り学びそして考えさせられました。それは、人間の気持ちの弱さ・汚さ・まり子さんの無償の愛・思いやり。そして、私達に与えられた使命感です。まり子さんは私に、人間として大切なものを教えてくれました。それは沢山のお金や財産じゃありません。お金で心が豊かになりませんか。傷ついた心が和らぐでしょうか。お金では手に入れることのできないもののほど、私達にとって大切なものができます。それさえわか

教育長賞

「あたしだって友だちがほしい」



玉造中二年 千ヶ崎 早苗

「友だちがほしい」。だれでも、いちどはこんな気持ちになったことがあると思う。友だちがいて、それなりに楽しくて、そんなことを考えたこともない。という人だって、一人きりになって、だれにも相手にされなくなったらきっとこの「友だちがほしい」という、おさえることのできない感情が、心を満たすことだろう。友だちがいる人には、友だちがいなくてさびしがつて

いる人の気持ちは、分からないかも知れない。その人が、どんなに友だちを必要としているかを、受けとめてあげることはできないかも知れない。でも、友だちをほしがっている人がいて、その人は、とてもさびしいのだということ。少なくとも人間はだれでも、

言わない。言ったりしたら、たちまち大ゲンカだ。そういう人達に対して、ドリーは、こう思っている。「のろまだと、感情もないように思うらしい。みんなが『うすのろドリー』なんて言っているのを聞かなくていい、それで傷つかないとも思っているのか?」

私は、ドリーのそんな気持ち、かわいそうでたまらなかつた。そう思うのなら、言いかえしてやればいいと思う人がいるかも知れないが、ドリーにそんなことができるだろうか。「自分は他の子よりのろい」という事実がドリーの心に劣等意識を持たせ、自分には、言いかえす権利がない。言いかえしてはいけないと、知らないうちに思いこんでいるとしたら、それは、ドリー一人の責任だろうか。いや、ちがう。ドリーのような子だって、ふつうの人と同じ感情があると思う。欠点も多いが、ウエイトレスになるといふ夢だつてあるし、そのために、一生懸命がんばっているのだ。そんな子を、特別あつかいしようとする、人々のそして社会の風潮が、たまたまなく残念なことのように思えて、悲しかった。

そんなドリーが、「友だちがほしい」と言つては、いけないのだろうか。「あたしだって友だちがほしい」。なんて悲痛な言葉だろうと、胸が裂けてしまふようになる。だって、人間ならだれでも、そういう感情を持っているというのに、みんな同じ人間だというのに、どうしてドリーが友だちがいけないのだろうか。一人ぐらい、ドリーに無二の親友がいたっていいと思う。それが不公平だなんてことは絶対にありえないはずだ。

ドリーは、新しい学校に行ったら、何をすればいいのかわからず、何をしたらバカにされるのかと考えて、ロビンといつしよに行きたかつたのだけれど、ロビンは、メレデイスの車で行くと言ひ、ドリーは乗せていかないとされた。ドリーは、こわがつていたのだ。そしてドリーは、メレデイスをなぐつて車をみぞに落とすが、排気ガスが逆流してメレデイスは死んでしまふ。ドリーはメレデイスを殺してしまつたのだ。ドリーのやつたことは、道徳上そして法律上、ゆるされないことだと思ふ。でも私は、ドリーを責めることなんかできなかった。それよりも、ドリーがあわれ

でならなかつた。何が彼女をそこまで追い詰めてしまつたのだろうか。それを考えると、人の心を理解することは、とても大切で、とても難しいことに思ふ。メレデイスは、ドリーの心の重さを、もつと考へてやることのできていた。決してあんなことにはならなかつたと思つたのだ。

その後、ドリーは入れられた施設で、ロリーという友だちを得る。私は、ドリーに、一人でもいいから友だちができたことに、心からほつとした。そして、あらためて、友だちについて考へた。人は、さびしさを感ぜずにいることはできないのだろうかという疑問にぶつかつたのである。さびしさを感ぜなければ、友だちがいなくても、孤独をひとりでかかえこむ必要はないと思つたのだ。でも私にはできないことのような気がする。だから、私は、人のそんな感情を、理解できる人間になりたいと思つた。さびしさを分かちあへられるなら、友だちになれる自信がある。そして、もし、人のさびしさをとり除いてあげることができたら、そのときは、きっと、深い友情で結ばれると思ふ。

菅谷淳子さん(玉造中三年)が県知事賞特選に

下水道促進コンクールポスターで

「平成二年度茨城県下水道促進週間コンクール」のポスターの部で、玉造中学校三年生の菅谷淳子さんの作品が県知事賞特選に選ばれました。コンクールは、毎年九月十日の「全国下水道促進デー」を中心とする一週間が下水道

促進週間になっていることから、その普及やアピールを兼ねて行われているものです。玉造町からは、各小中学校から選ばれた十点が県に送られ、そのうち菅谷さんの作品が見事最高賞を受賞しました。下水道は、快適な居住環境を保つことや河川・湖沼などの公共用水域の水質の汚れを防ぐために欠かすことのできない施設。町では現在、榎本地区に農業集落排水事業としての下水道整備と、上宿・下宿など商店街を中心とする地域に公共下水道整備を進めています。今回の菅谷さんの特選受賞は町の下水道促進を大いにアピールすることになり一役買う結果となりました。



県知事特選に選ばれ、役場町長室で坂本町長から表彰伝達を受ける菅谷淳子さん

「三問題」

シンポジウム

を 開 催

玉造町婦人研修会

玉造町連合婦人会と教育委員会では、二月十七日に「便利な消費生活の忘れもの」をテーマにシンポジウムを開催。町内外から婦人をはじめゴミ問題に関心の

ある方が多く集まり、熱心な討議がかわされました。パネリストには、学術的立場から筑波大学助教授の安田八十五さん、行政から松戸市清掃部ごみを減らす課の一角輝雄さん、消費者代表から主婦連事務局長の清水鳩子さん、企業側から株式会社カスミお客様相談マネージャーの小林良美さんの四人を迎え、それ

ぞれの立場から現状と問題点が指摘されました。続いて、茨城県地域婦人団体連絡会長の関根千代さんの司会で参加者も交えた活発な意見交換が行われ、最後に玉造町連合婦人会長の荒井千代さんが大会宣言を行い有意義な研修会を閉じました。



熱心にゴミ問題が討議されたシンポジウム



おにいちゃんもつと読んでよ!

婦人学級で小学生が託児ボランティア



平成二年度の社会教育講座婦人学級「たまつくり婦人サロン」が、町内の中堅婦人が集い8回にわたり展開されました。その学習会に幼児を持つ婦人も参加できるように、「ほたる灯」のメンバーが託児ボランティアで活躍。今回特に玉川小6年の武井直樹君が託児ボランティアに参加し、受講生の子どもたちのお世話をしました。子どもたちは、自分のお兄さんと遊ぶように講座のある土曜日を楽しみに集まっていた。

「たまつくり婦人サロン」は、自遊人子どものくらしと教育環境の明日をテーマに、芸術鑑賞を含め現代社会の問題にも触れながらこれからを担う幼児期の教育について話合いました。

短 歌

苗木売る老婆の頬に西日さし
下総なまりに梅すすめおり
透しみるハウスの三葉さえざ
えと心ときめく若草の色
白井 かね
太郎がね自分の尾っぽつかん
でると幼子の問う陽溜りの土
間 小野口 トク
李長く咲く百日紅の色褪せて
今年の暑き夏も終れり
滝崎 富美
朝の霧つく銃声に野を歩む鹿
は胸毛をふるわせて立つ
風間 巴 江
母逝きてかの日の如く氷片に
似て解くるなき寒の昼月
並木 富茂恵
うらがれの野の芝歩む小綴鶏
の親子に映ゆる 日まぶしき
久米 妙子
台風過ぎたるあとの山嵐に
紅色の甘藷霧出す
小沼 正蔵
ひたむきに乙女心を打ち込み
て季節労働に就きし日遠し
菅谷 富栄
洋菜のみ並ぶ売場を出でて来
て口になじみし菜の種子を買
う
高野 整儀
終電車行けば小暗き川の面に
シグナルの灯を長くうつせり
奥田 尚子
泡よせて春めく岸の芦群に
りし鴨が声の短かく
笹目 久子

第四八回

俳句教室

水蒸気上る芹田の続く径
永野 一 碩
下萌や墓参を兼ねて祖父を門
小谷 草 洞
心にも棲めるものあり鬼は外
鈴木 夢 情
うず巻の風の落し子芝を焼く
大和田秋海棠
覚めやらぬ耳へせわしき寒雀
鈴木 和 代
豆撒や兄妹声のとのわず
長谷川鶏頭子
陽の香り陽のぬくもりや綿布
団 茂木 孝子
久方の雨早春の庭すかし
飯島 伸子
一山の木々も和尚も春を待つ
山野 草 月
春立ちてあるやなしやの色兆
す 藤川 秀子
上棟の槌音響き春隣
八木 草 苑
かすかなる波水鳥の影を踏む
武田 淳子

第二二三回

俚謡教室

春風や筑波の紫峰その中に
松本 霜 石
朽葉より覗きて路の臺一つ
藤本 峰
兼題「矢・須・良・木・野」
宇・多・加・伊
あの娘年頃番茶も出花
誰が射る白羽の矢 いなほ
杉の木立の緑は良いが
春は花粉に泣かされる 義一
寒い時期だけ休んでいます
野路も待ちます万歩計 久子
赤い毛氈青竹立てて
野点風情の館まつり 美代
真珠王国世界に誇る 正花
宝生み出す伊勢の海
恋の野良猫鳴きわめく 夢情
伊豆の天城の踊り子ライン
思いつきない夫婦旅 よしお
やはり立春ふくらむ木の芽
孫の入学の頃 翠峰
良い芽伸びして悪い芽摘んだ
親は上手な剪定師 藤娘
雪にうもれたお多福豆は
つまになる日の夢を見る
有美
空にくつきり鎮守の木立
孫が晴着の初詣 訥也
今じゃ実年いこいの旅に
野草もとめて村里へ きみ
昔ながらの鍬一丁で
春風や筑波の紫峰その中に
飯島 草 月
春霞筑波見える日見えない日
川島 草 人
冬雲の流れる一日漁支度
頑固親父の野良仕事 草人
寒がなければ裸の木々も
春風にさそわれ芽を染む
那須の裾野に乃木將軍が
大根育てた黒い土 秋扇
二度と着まいと野良着を捨て
て 深夜工場の一交替 青声
山は夕焼け湯の街小やけ
那須は茶臼の薄煙り 幾代
野暮でいいのよ俺には外に
でかい希望と夢がある 竹堂
兼題「重軽」
春の軽さにベタルを踏んで
梅の咲く里一と巡り 和代
遠い都の紐解き祝い
行きも帰りも荷が重い 満喜
二つ返事で旅行の支度
一人暮らしの身が軽い 草女
旅で結んだ人情の重さ
夢を残して冬は行く 琴子
浮世うきもの苦勞はあれど
二人一緒に軽いもの 幾代
重い重いと差し上げながら
孫の笑顔を肩車 とくじ
孫の目方が日増しに重く
腕にこたえる爺の守り 訥也

まだまだノドはとあるぞ

「第一回老人クラブ民謡・カラオケ大会」

町老人クラブ連合会主催による「第一回民謡・カラオケ大会」が、二月二十日・二十一日の二日間天竜荘で行われました。

健康保持と親睦をかねた大会には、民謡の部に二十九人、カラオケの部には五十五人が出場し自慢のノドを披露。二日間に、応援者も含めて二百人のお年寄りたちが歌を楽しみました。

部門ごとに入賞者十人が選ばれ、宮内会長よりメダルが贈られました。入賞者は次の皆さんです。

（敬称略）

◎民謡の部
堀田 秀男（茨城馬喰節）
栗城サイノ（磯節）
大曾根久子（白浜音頭）
吉原 せん（南部牛追）
佐山 さと（北海鱈つり唄）
宮内はしめ（箱根馬子唄）
西谷 きよ（白頭山節）
大関 うめ（磯節）
出沼 春（長持唄）



▶民謡の部入賞者



▶カラオケの部入賞者

万葉歌人山上憶良を偲ぶ



（玉造ゴルフ倶楽部榎木コースクラブハウスで）

3月は鹿島の祭頭祭が有名ですが、古代に玉造町からも遥か九州の果てに赴いた防人がいたことはご存じのとおりです。その鹿島立ちの季節に、町でも防人（さきもり）の供養、また顕彰と「万葉集」に親しむ機会を行っています。

今年も3月10日に、玉造ゴルフ倶楽部榎木コースのクラブハウスを町民の皆さんに開放いただき「防人会」が開かれました。講師には筑波大学助教授で憶良研究の第一人者の芳賀紀雄さんを迎え、「山上憶良～民衆とのかかわり～」を演題に興味深いお話を聞くことができました。さらに、講演後、万葉歌碑の前で供養が営まれました。

野原小四郎（秋田馬子唄）
◎カラオケの部
寺崎 なつ（私の人生くいわ
ない）
塚本 義重（山）
掛札アイ子（人生渡し舟）
宮河 清（山）
磯山 藤（包丁一代）
久保田 章（あじさい情話）
理崎 みね（東京の日よいつまでも）
岡里あさ子（あばれ太鼓）
塙 政江（会津の小鉄）
木村 そで（浮草情話）

男女共同社会めざす鹿行地域フォーラム

「一緒に考えよう！私たちの地域」をテーマに、三月五日に麻生町字崎の県立婦人教育会館で「鹿行地域フォーラム」が開かれました。

茨城新聞社企画事業局副部長三富和代さんによる「高齢



男女共同社会めざす鹿行地域フォーラム

戦国時代にタイムスリップ

連続歴史講演会を開催

教育委員会と町史編さん委員会では、二月九日・十日の両日郷土文化研究会と商工会の後援により、玉造城主没後四百年並びに南三十三館滅亡四百年記念の歴史講演会を中央公民館で開催。

この企画は、今年の二月九日が最後の玉造城主平与一太郎重幹が誘利されてから四百年の命日にあたるため、その追善供養と戦国時代の玉造地の発掘を担当した岩松和光さん

方、政治や文化そして宗教等の理解を深めるためのものです。

四人の先生が続けて講話をするというめずらしい講演でしたが、町内をはじめ県内各地から延べ三百人を越える郷土史マニアが集まり熱心に耳を傾けていました。

内容は、九日の前半が日本考古学協会員で昨年玉造城跡の発掘を担当した岩松和光さん

んが、「玉造城跡発掘調査報告」をスライドを使ってわかりやすく報告。後半は、東京大学教授の石井進さんが地元鳥名木文書を中心に「大塚氏と常陸地方の武士団」というテーマで講演。明るる十日には、中央学院大学講師の市村高男さんが「豊臣期の佐竹氏と鹿行地方」を多くの史料を駆使しておもしろく話され、

最後に茨城大学の今井雅晴教授による「常陸地方の戦国武将と仏教」と題した講話がありました。

講演会終了後、玉造町文化財保護審議会々長の並木亨さんが玉造氏ゆかりの史跡を案内しました。

これらの行事と平行して「南三十三館関係発掘展」も開かれましたが、これは鹿行二郡でいまだ発掘調査された城館跡出土の遺物を展示したもので、鹿島城跡、牛堀島崎城跡、北浦神明城跡・古館等の遺物が一同に会して見られたのは初めてのことでした。

寄贈

○羽生小学校へ山口磯吉さん（羽生）よりテント三張が寄贈されました。

○羽生小学校と羽生幼稚園へ中野勇さん（羽生）より遊具マット一セットと裁断器一台が寄贈されました。

善意銀行へ

○ $\frac{1}{18}$ 玉造西幼稚園PTAより八千九百六十円（バザー収益金）

○ $\frac{1}{12}$ マルゴストアより四千四百六十円

○ $\frac{1}{18}$ 玉造西小学校児童会より二万円（一円玉募金）

○ $\frac{1}{28}$ 浦和市の河原昭美さんより七百五十円

玉造西小学校児童会役員の皆さん



おかわり



馬耳東風

「馬耳東風と聞き流す」は、他人から何を言われても無視して、一向に気にかけない態度をさす表現です。

寒い冬が終わって、待たれた春風が耳にそよそよと吹いてきても、馬は少しも反応を示さないとところからきたことわざが、「馬耳東風」。

冬の季節風は北風や西風ですが、春の到来を告げるのは東から吹いてくる風です。

このことわざから「馬の耳に風、略して「馬の耳」という同じ意味の言葉が生まれました。「馬の耳を洪団扇であおぐよう」という形容も、そのパリエーションの一つといえます。

「馬耳東風」の典故とされているのは、中国の大詩人李白が友人に贈った詩。「世人これを聞きてみな頭を掉り、東風の馬耳を射るが如き有り」

（世間の人たちがあなたの傑作を聞いても、みな頭を振ってわからないというのは、春風が馬の耳に吹きかかるようなものだ）という一節です。

しかし、こんな故事来歴を述べ立てても、興味の無い人には「馬耳東風」と聞き流されるだけかもしれません。

暮らしのポイント

魚を真つ黒焦げにしたり、網に焦げつかせたりしては、せっかくの魚料理も台無し。おいしく上手に焼き上げるには、いくつかのコツがあります。

魚の上手な焼き方

まず魚焼き網を、魚を焼く前に十分に熱しておくことが大切です。網をよく熱したら、サラサラ油を塗ります。これをして、魚を網にのせると、魚を裏返すときに、皮や身が網にくっつき、はがしづらくなります。

魚を焼く場合は遠火の強火で、盛りつけるときに「表になる側」から焼きます。魚の表と裏ですが、お皿に盛りつける際、頭が左側に、腹部が手前になるのが魚の「表側」です。切り身の場合も、背中の側が向こうに、腹部を手前に盛りつけます。

表を焼き、裏返して焼くと、後から焼いたほうに油がにじみ出ます。これを逆にしますと、表になる側に油がにじみ出て、見た目に汚らしくなります。また裏返すときは、表側を十分に色よく焼いてからでないとい形が

焼く前に網を熱する

くくなります。



崩れます。裏返してからは、ゆつくり時間をかけて、なかなまで火が通るように焼きます。

「魚は一返し」と昔からいわれていますが、何度も焼き返しているとは身が崩れるし、表面の油が燃えて汚くなるので注意してください。

尾頭つきの魚の尾ひれや背ひれは、焼き焦がして落としてしまいがちです。焼く前に尾ひれや背ひれに塩をたつぷりともみ込み、大根の切れ端やキャベツのしんなどをひれの下に入れ、火の当たりを弱くすると、焼き焦がす心配がありません。

また、竹くしで魚の表面にいくつか穴を開けてから焼くと、空気が穴から抜けて皮がふくらまな

誕生おめでとう



出産

へー月

羽生	赤ちゃん	統柄	両	親
八木	井野場	裕介	長男	健一・初枝
上	久米	智美	長女	正城・洋子
山	真家	亜由美	四女	芳雄・まち子
浜	貝塚	喜一	長男	誠一・とも子
西連寺	田中	紀之	長男	豊・由美
根古屋	関野	美咲	長女	嘉之・美代子
緑ヶ丘	石橋	陽平	長男	啓司・和子
谷島	高塚	沙	二男	政章・豊代子
羽生	井野場	沙	三女	昌美・恭子
上宿	鈴木	駿	二男	清也・正子
舟津	高塚	麻美	長女	昭男・緑
緑ヶ丘	飛田	祐希	長男	信三・弘美
緑ヶ丘	宮本	晋	長男	浩・久仁子
上宿	成島	千裕	長女	義己・なほみ
根古屋	金塚	寛	長男	恭輔・京子
諸井	齊藤	晃成	長女	俊一・智子
沢	中村	友哉	長男	英也・里香

おめでとう



死亡

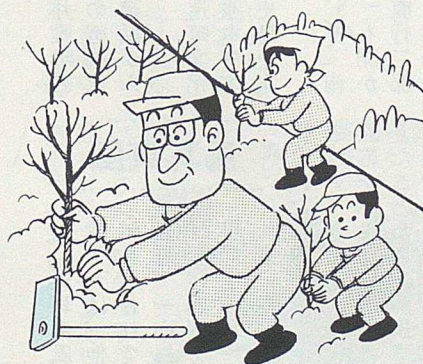
へー月

緑ヶ丘	柿下	真穂	二女	佳昭・香保里
横町	川島	慎二	二男	正・幹子
諸井	羽生	直美	長女	義文・陽子

谷島	久保田	貢	七三	年齢
八木	土子	義高	八五	
横須賀	塚本	三郎兵衛	七四	
加茂	児玉	ふさ江	六六	
根古屋	名島	ヨネ	七八	
羽生	手賀	勲	七九	
横町	橋本	政雄	八六	
荒宿	阿部	傳	六四	
上山	宇ツ木	繁	六二	
浜	石橋		六三	

(訂正) 12月死亡欄で「横町・関口せきさん」は加茂の誤りでした。おわびして訂正します。

『この一票この一票が
県づくり』
四月七日(日)は茨城県知事
選挙の投票日です！



国土緑化強調期間
(3月1日～5月31日)